

研究名

群馬県における結核菌の分子疫学解析

目的・方法

群馬県内で検出された結核菌について、次世代シーケンサーによる高度な解析技術を用いて高精度な分子疫学解析を実施することによって、感染源・感染経路の究明の一助とすることを目的としています。

本研究では、群馬県衛生環境研究所に保管されている菌株およびそれに付随する疫学情報を使用します。そのデータを活用して詳細な分子疫学解析を行いことで群馬県内での結核菌の状況を明らかにすることができるため、今後の感染症対策に必要な情報を得ることができます。

個人情報の保護

利益：本研究で直接的な利益はありませんが、将来の公衆衛生の向上に寄与できます。

不利益：公表される個人情報は全て匿名化されており、個人を特定できる形での公表はありません。さらに、使用する検体および情報は既に取得されているためご負担をおかけすることはありません。

※研究対象として利用することを希望しない方は、別紙申請書の提出により研究対象から除外することができます。

研究期間

承認日から 2025 年 3 月 31 日まで

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

群馬県衛生環境研究所 塚越博之